

可視光線透過率・反射率計

*吉本貴子

現場で大きなガラスやフィルムを、はさみ込み測定します。



HA-TR 型

■概要

自動車や飛行機、鉄道車両、建材の窓ガラスやフィルム等の可視光線透過率または反射率を測定できます。自動車の窓ガラスは、運転者が交通状況を確認できるように可視光線透過率は70%以上でなければならないと規定されています（JIS R 3211）。また、建築窓ガラスの日射調整フィルムは光を遮るために可視光線透過率が87%以下でなければならないと規定されています（JIS A 5759）。製品の使用用途によって定められた可視光線透過率を正確に測定することが可能です。



サイズの大きいものや製品に組み込まれたものは、ダイヤフラム付きの投光部によって測定したい場所に吸着させて使用できます。

■特長

- 1. 可視光線透過率、反射率を測定。
- 2. 小型で持ち運び可能。
- 3. 投光部にダイヤフラムを搭載し、ガラス面に吸着・固定して測定。
- 4. 大型サンプルも測定可能。
- 5. 透過測定専用型（型式：HA-T）もご用意。

■仕様

光学条件	透過測定：0° 照明 0° 受光 [平行光線透過率を測定] 反射測定：45° 照明 45° 受光
測定条件	A光 2° 視野 Y値
測定孔径	φ 20mm
コード長	自然長 1m
光源	タングステンランプ
電源	充電式リチウムイオン電池（充電約2.5時間）
本体寸法	約幅160×奥行70×高さ140 [mm]
質量	約700g
規格	JIS R 3205、JIS R 3211、JIS R 3212

*製造本部 色彩課 課長代理